

—— 身近な情報をお寄せください
 掲載写真は差しあげます ——
 ☎ (84) 3111 (企画課) ✉ info@town.meiwa.gunma.jp

参加者に交通安全を呼び掛け

交通安全フェスティバル



シートベルト着用効果を体験する参加者

11月7日、館林地区交通団体連絡協議会主催による第15回交通安全フェスティバルが中央公民館で開かれました。
 これは関係団体が、日ごろの活動内容の発表や体験を通して、参加者と共に楽しみながら交通安全思想の普及を図る目的



交通安全協会婦人部の踊り

で、今回は本町で開催されました。
 開会式で江原助役は「地域で幅広い交通安全運動を実施していただき、1件でも交通事故が減りますようご協力をお願いします」とあいさつ。また、会場では交通安全協会婦人部の踊りや交通安全教育の紙芝居、明和中学校吹奏楽部の演奏、シートベルト・コンビンサー体験などのコーナーが設けられ、大勢の参加者に交通安全を呼びかけました。

熱の入った講演会

東毛地区体育指導委員研修会

11月20日、東毛地区の体育指導委員を対象に「東毛地区体育指導委員研修会」が、ふるさと産業文化館ホールで開催されました。
 これは3市9町の体育指導委員が集まり、社会体育の問題について研究し、地域スポーツ活動の振興発展を図ろうと毎年行われているものです。
 研修会では、講師に谷津嘉章先生をお招きし「スポーツの意義」と題し、選手の育成やプロレスの話等、熱の入った講演会が行われました。



全国の自治体を訪問

まちづくりの現状や目標を学ぶ



10月26日、北海道名寄市に居住する前名寄市長の桜庭康喜さんが、本町を訪れ斎藤町長と歓談しました。
 北・北海道地域活性化センター理事長の桜庭さんは、自らの目と足で全国3,000余のすべての市町村を訪ね、それぞれの自治体の姿を学ぶことを目的に、すでに2,300の自治体を訪問。斎藤町長から、本町のまちづくりの現状や目標などについて説明を受けました。達成後は、旅日記の編集を目指しているそうです。